

市長コメント

一般国道23号鈴鹿四日市道路について、本日、国土交通省から令和2年度予算での新規事業化が発表されました。

四日市市では、これまで関係国会議員や三重県、鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会、北勢バイパス建設促進期成同盟会と共に、鈴鹿四日市道路の必要性を訴えてきました。

そのような中で、今回の新規事業化により北勢バイパスと合わせ、国道1号、国道23号とのダブルネットワーク化が図られ、また南北幹線道路の整備に向けて大きく前進したこととなり、誠に喜ばしい限りです。

南北主要幹線道路のダブルネットワーク化により、渋滞の減少や災害時・交通事故等による通行止め時の代替経路の選択が可能となり、さらに安定的な物流交通の確保及び四日市港の更なる発展が期待されます。

今回の事業化に際し、御尽力頂きました国、県、関係国会議員の皆様
に心よりお礼申し上げます。

四日市市としては、今後も国や県、そして地域関係者とも緊密に連携し、円滑に事業進捗が図られるよう全力で協力して参ります。

令和2年3月31日
四日市市長 森 智広